

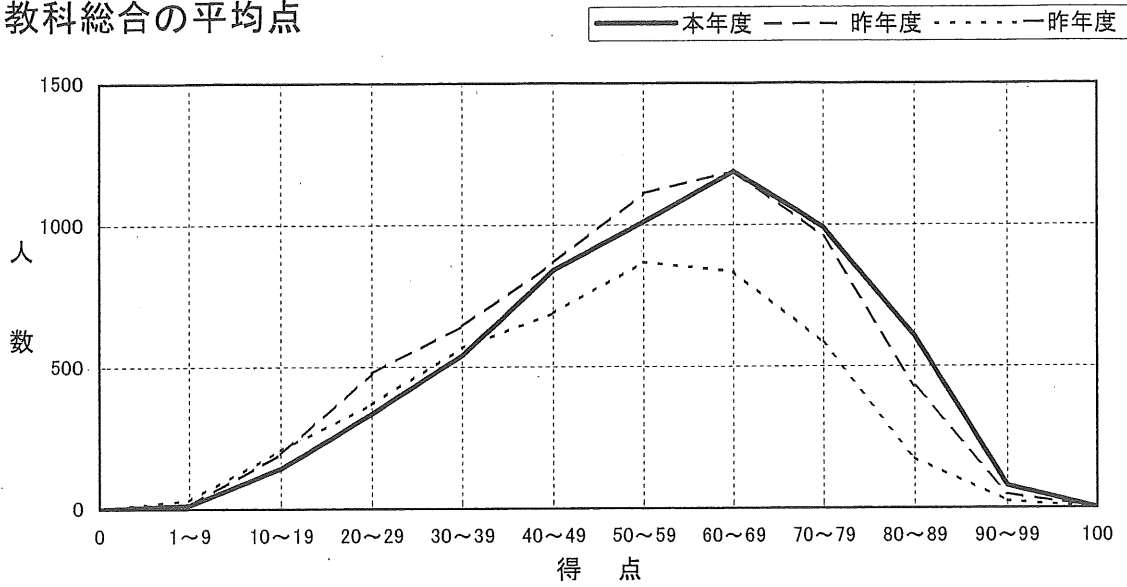
平成24年度  
徳島県公立高等学校入学学力検査(一般選抜)成績表

受検者総数 5757名

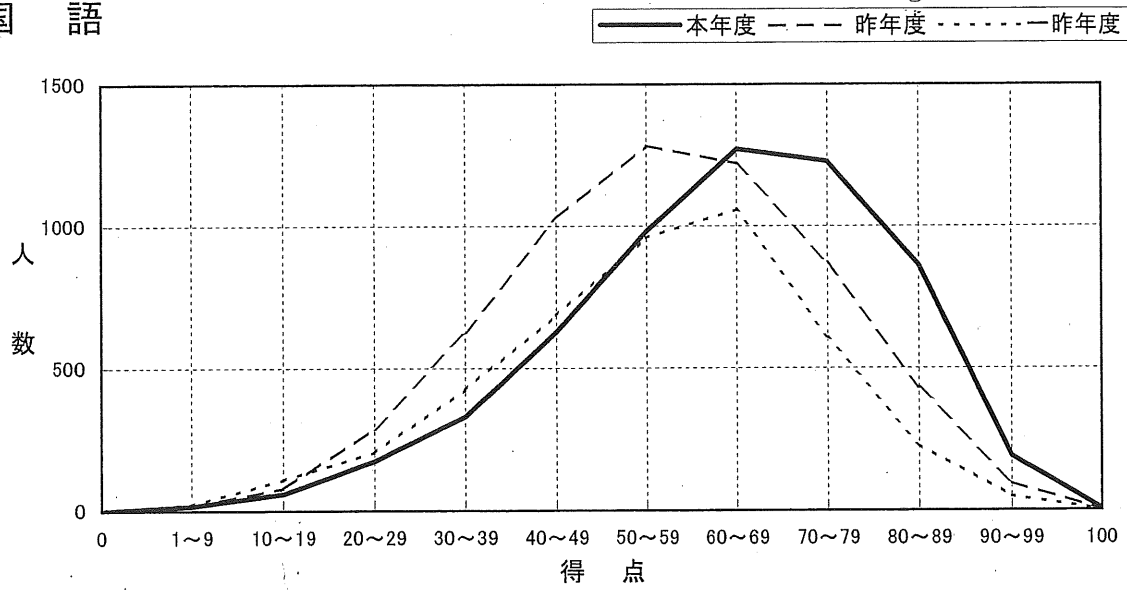
年度 教科	本 年 度		平成23 年度の 平均点 と比較	過去5 か年の 平均点 と比較	平 成 2 3 年 度		過去5 か年の 平均点
	平均点	標準偏差			平均点	標準偏差	
国 語	63.1	17.6	+ 6.7	+ 2.5	56.4	17.3	60.6
数 学	53.7	20.1	+ 6.0	+ 3.9	47.7	21.0	49.8
社 会	54.8	20.3	- 4.8	- 1.4	59.6	20.8	56.2
理 科	59.9	20.5	+ 4.4	+ 4.1	55.5	22.0	55.8
英 語	57.9	24.2	+ 1.7	+ 5.6	56.2	22.6	52.3
5教科総合	57.9	18.7	+ 2.8	+ 2.9	55.1	18.8	55.0

年度 教科	平 均 点					
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
国 語	62.7	61.3	67.1	55.5	56.4	63.1
数 学	49.7	50.0	48.5	53.2	47.7	53.7
社 会	60.3	55.3	55.2	50.8	59.6	54.8
理 科	50.1	60.4	59.2	53.6	55.5	59.9
英 語	56.7	51.2	51.2	46.3	56.2	57.9
5教科総合	55.9	55.7	56.2	51.9	55.1	57.9

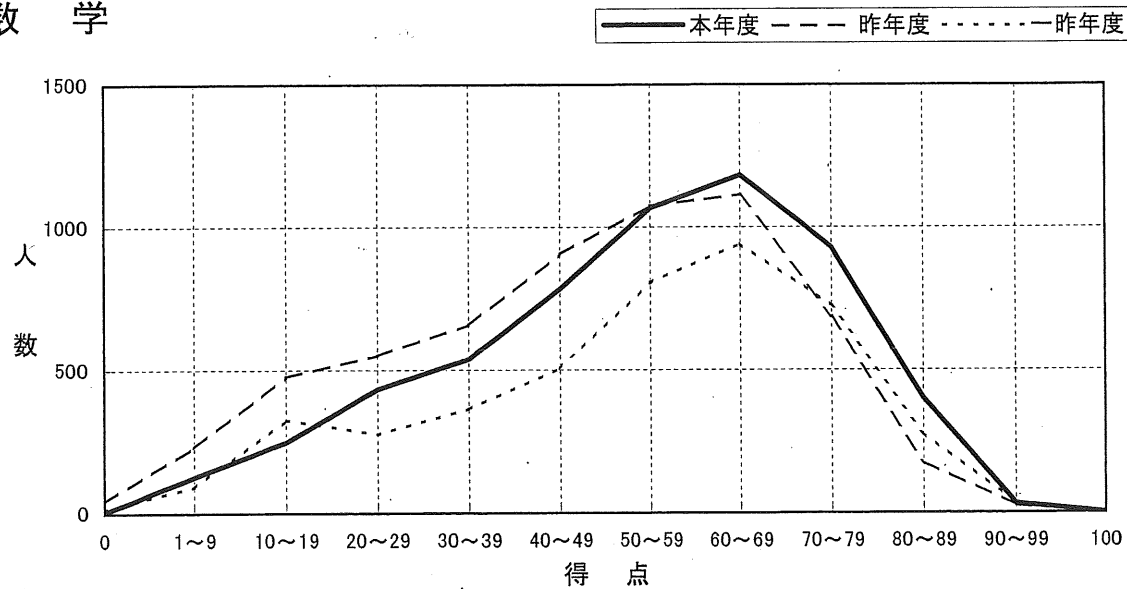
### 5教科総合の平均点



### 国語

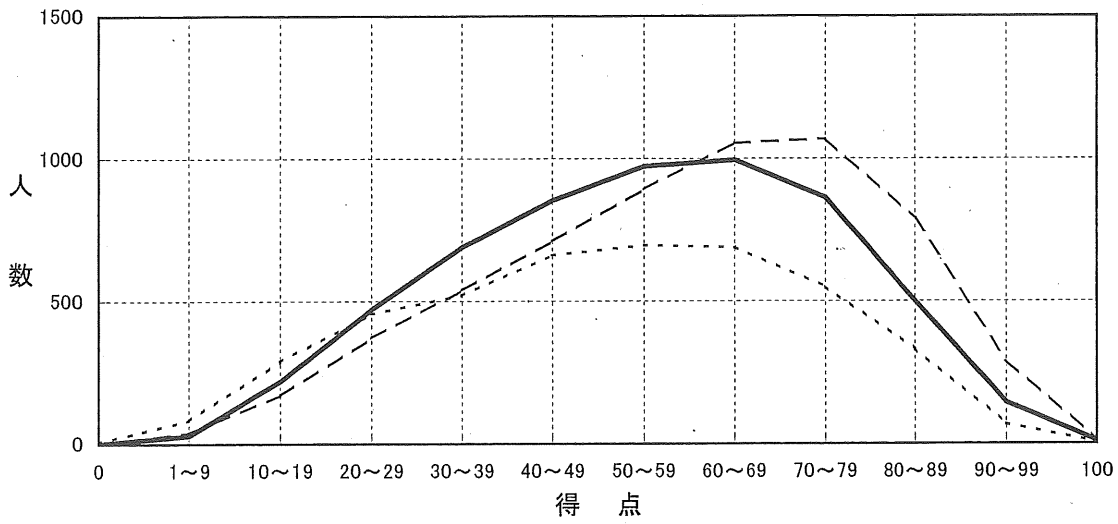


### 数学



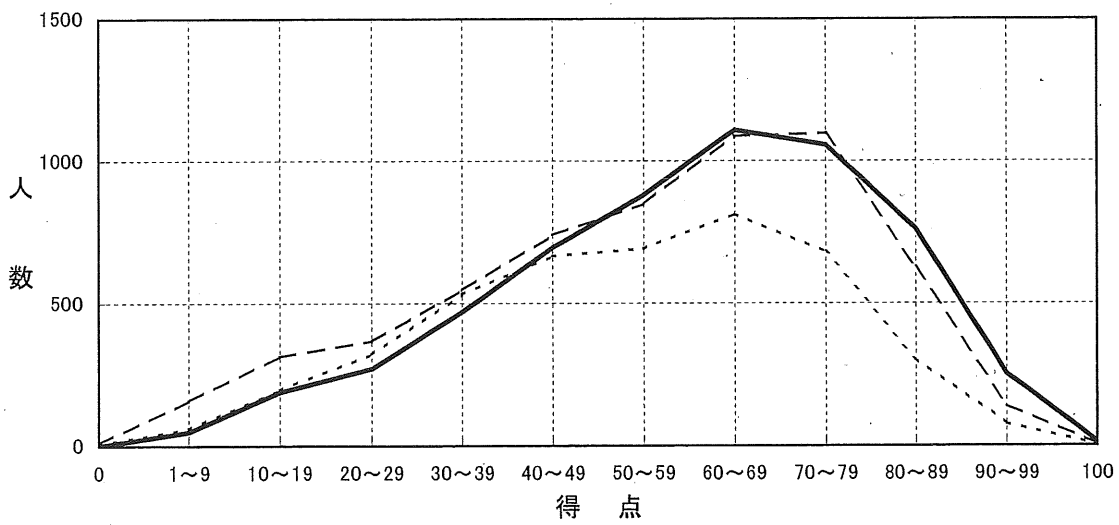
# 社会

— 本年度 — — — 昨年度 - - - - - 昨年度



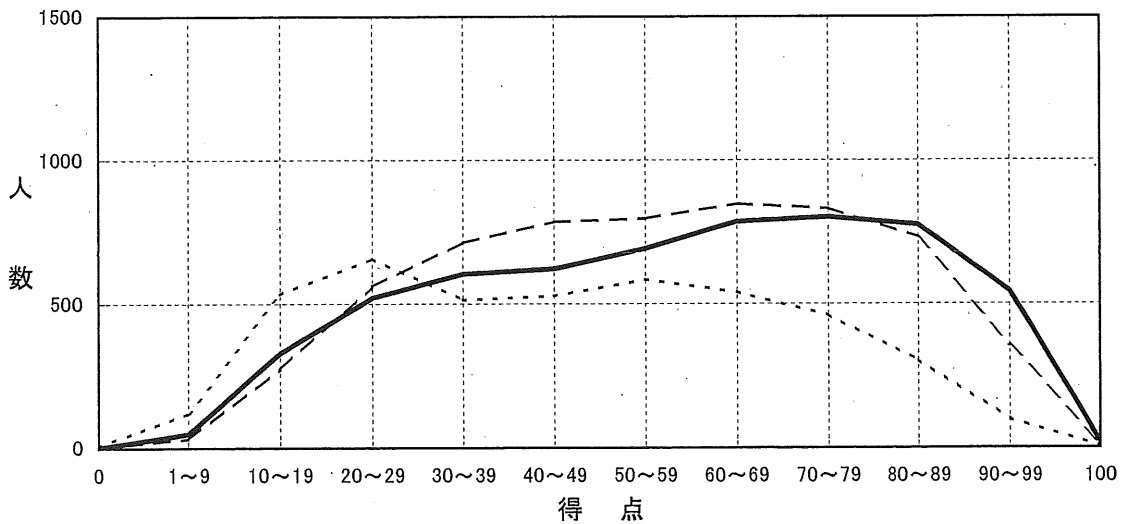
# 理科

— 本年度 — — — 昨年度 - - - - - 昨年度



# 英語

— 本年度 — — — 昨年度 - - - - - 昨年度



平成24年度 徳島県公立高等学校入学学力検査(一般選抜)各教科の概要

教科	概 要
国語	<p>平均点は63.1点で、過去5か年の平均点に比べて2.5点高く、昨年度より6.7点高い点数であった。</p> <p>漢字の読み書きや古文の基本事項等については概ね良好な結果となっているが、「恩恵」や品詞名を問う文法事項の正答率が低かった。また、登場人物の心情や本文の内容を条件に沿ってまとめる記述問題については正答率が低かった。さらに古文の同じ季節の俳句を選ぶ問題や話し合いの内容にふさわしい文を選択する問題は、文章を丁寧に読解する力が要求されるため正答率が低かった。</p>
数学	<p>平均点は53.7点で、過去5か年の平均点に比べて3.9点高く、昨年度より6.0点高い点数であった。</p> <p>数や文字式の計算、関数、平面図形の性質などの基本的事項の理解力をみる問題は良好な結果となっている。しかし、文章や表を正しく読み取り、必要な情報を活用する問題や、証明問題、関数と図形の融合問題は、正答率が低かった。学習指導要領の改訂で追加された内容の問題も、正答率が低かった。</p>
社会	<p>平均点は54.8点で、過去5か年の平均点に比べて1.4点低く、昨年度より4.8点低い点数であった。</p> <p>「アジア州」や「みかんの生産量1位の県」、「地方公共団体の仕事」など身近な生活に関連した問題は、良好な結果となっている。しかし、地図やグラフなどを見て、関連する様々な知識を活用し判断する問題や、歴史の並べかえ問題や時代背景に関する問題、また、法律名を書かせる問題などは、正答率が低かった。</p>
理科	<p>平均点は59.9点で、過去5か年の平均点に比べて4.1点高く、昨年度より4.4点高い点数であった。</p> <p>スポンジが最もへこむレンガの面を選び、その理由を書く問題、光が鏡ではね返ったときの角度の名称を書く問題、モーターのコイルを逆向きに回転させる方法を書く問題など、基礎的・基本的な知識・技能の定着をみる問題は、良好な結果となっている。しかし、実験データなど複数の資料から必要な情報を取り出して答えを導く問題などでは、正答率が低かった。</p>
英語	<p>平均点は57.9点で、過去5か年の平均点に比べて5.6点高く、昨年度より1.7点高い点数であった。</p> <p>基礎・基本を問うリスニング問題、対話を完成させる問題や英作文の並べかえ問題では正答率が高かった。対話文の読解では、無解答率が減り、概ね正答率も上がっている。一方、リスニング問題の、数字の聞き取りが必要な問題、読解問題で前後の論理の流れや全体の内容の把握が必要な問題、英文による要約を完成させる問題、英語の文章で表現する力をみる問題では正答率はあまり高くなかった。</p>

## 平成24年度

### 徳島県公立高等学校入学学力検査（特色選抜）の成績結果の概要

本年度の徳島県公立高等学校入学学力検査（特色選抜）は、検査Ⅰ（国語、社会、英語）、検査Ⅱ（数学、理科、英語）の2部構成とし、5教科について実施した。

配点は、各教科40点満点で、学力検査の総点は、200点満点である。

問題作成に当たっては、中学校教育における平常の学習によって養われた力で解答できる問題となるようにした。学習指導要領に示されている各教科の目標・内容を踏まえて、基礎的・基本的な知識・技能の定着の程度をみる問題が中心になるように配慮した。

5教科総合の平均点は、100点満点に換算して、57.5点であり、昨年度より5.4点低かった。なお、成績集計の結果は、別表のとおりである。

## 平成24年度

### 徳島県公立高等学校入学学力検査（特色選抜）成績表

受検者総数760名

	平均点（40点満点）		100点満点換算	
	平成23年度	平成24年度	平成23年度	平成24年度
国語	24.4	27.3	61.0	68.3
数学	28.6	20.5	71.4	51.3
社会	22.9	23.2	57.2	58.0
理科	24.9	23.7	62.4	59.3
英語	25.1	20.5	62.7	51.3
5教科総合	25.2	23.0	62.9	57.5